

ごみ減量 リサイクルだより

編集・発行：ごみ対策課 ごみ減量推進課
 住所：〒185-8501 国分寺市西恋ヶ窪4-9-8
 TEL：(042)300-5300(ごみ対策課)
 (042)300-5303(ごみ減量推進課)
 FAX：(042)326-4410

◆ごみ・資源物の処理状況をお知らせします…(1面)
 ◇ごみを出さないライフスタイルへ…(2,3面)
 ◆ごみ・資源物の行き先をご存じですか…(4面)

ごみ・資源物の処理状況をお知らせします

ごみ・資源物の収集量の推移

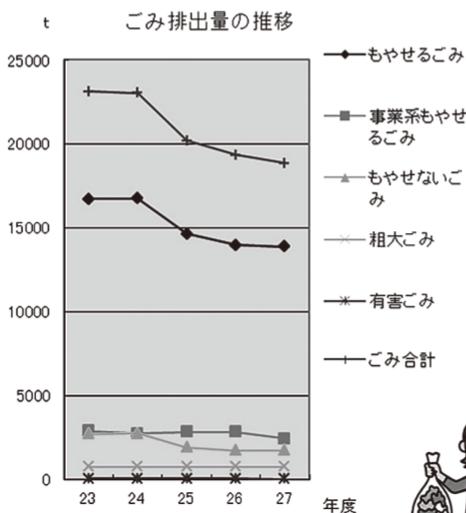
平成27年度のごみ・資源物の排出量は、市全体で27,910t(事業系もやせるごみを含む)になりました。市民の皆さんのご協力により、前年度と比較すると約1.6%(441t)減少しました。1人1日当たりの総ごみ量は、635.9グラムとなり、多摩26市中3位となりました。これは、日頃の市民の皆さんのごみの分別と減量の意識の効果が表れている結果だと思われます。

内訳では、前年比でもやせないごみが約0.3%増加しているものの、もやせるごみが約2.8%、粗大ごみが約1.7%、有害ごみが約16.7%減少しています。また、資源物は全体で約0.4%増加しました。今後とも市民の皆さんには、さらなるごみの分別と減量にご協力をお願いします。

ごみ対策課 ☎(042)300-5300

①ごみ収集量

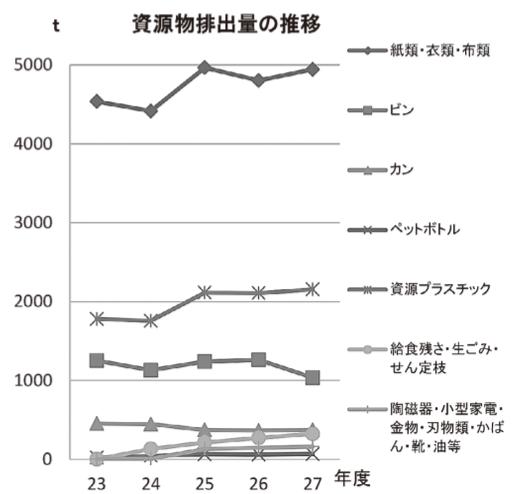
ごみの種類	量(t)
もやせるごみ	13,889
事業系もやせるごみ	2,445
もやせないごみ	1,724
粗大ごみ	757
有害ごみ	40
ごみ合計	18,855



②資源物収集量

資源物の種類	量(t)	収集区分
紙類・衣類・布類	4,943	戸別
ビン	1,035	戸別
カン	372	戸別
ペットボトル	66	拠点
資源プラスチック	2,155	戸別
給食残渣・生ごみ・せん定枝*	323	拠点・戸別
陶磁器・小型家電・金物類・刃物類・かばん・靴・油等	161	拠点
資源物合計	9,055	

*せん定枝は、申し込みにより戸別収集



ごみ・資源物処理に要する経費

ごみ・資源物処理費 ※約28億5,590万円 = 収集運搬経費 約11億78万円 + 中間処理費 約13億7,081万円 + 最終処理費 約3億8,431万円



※施設維持管理等減価償却を行って算出しているため、平成27年度一般会計決算額とは異なります。

1トン当たり年間処理費
93,688円

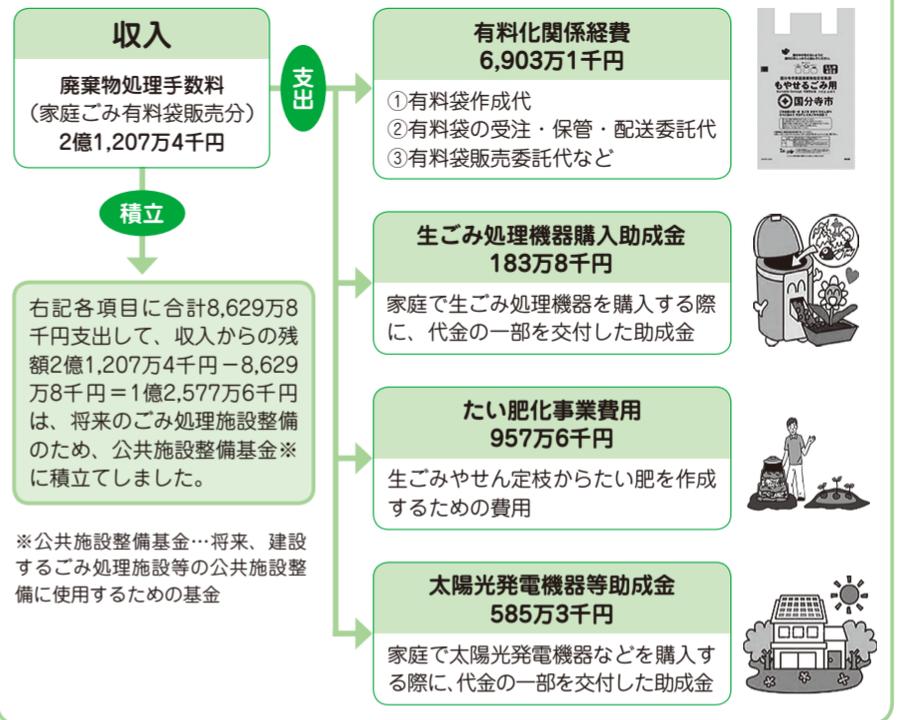
1人当たり年間処理費
23,733円

品目別ごみ処理経費

もやせるごみ(1kg) 113円 1kg=砂糖1袋分の重さ	もやせないごみ(1kg) 136円 1kg=ビデオテープ約5本分の重さ	紙・衣類(1kg) 33円 1kg=A4用紙250枚、または大人用トレーナー2枚を束ねた重さ
ビン(1kg) 109円 1kg=一升ビン約1本の重さ	カン(1kg) 130円 1kg=500mlのアルミ缶50個の重さ	ペットボトル(1kg) 231円 1kg=2ℓ用ペットボトル約17本の重さ

平成27年度のごみ有料化に伴う 処理手数料収入の使い道

平成25年6月から家庭ごみの「もやせるごみ」と「もやせないごみ」が、有料化になりました。有料化により市民の皆さんから徴収しました平成27年度分(平成27年4月～平成28年3月)の廃棄物処理手数料の総額とその使い道についてお知らせします。



「集団回収」の説明会を開催します

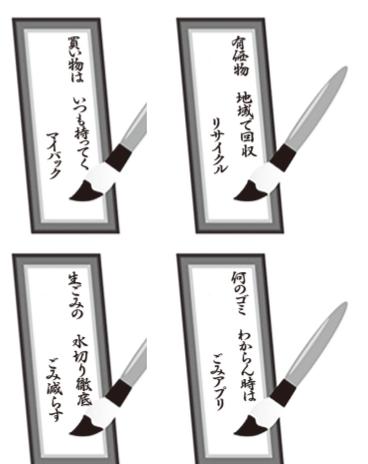
市内在住で資源物(紙類、布類、ビン、カンなど)を自主回収する団体を募集しています。

営利を目的としない団体(自治会・子ども会など)で、20世帯以上集まれば市に登録ができます。

団体登録後、市に登録している回収業者との間で、集めた資源物の引取り量に応じて奨励金を交付します。平成27年度登録団体は、160団体、奨励金は全体で約2,300万円でした。



日時：11月2日(水)午後2時～4時
 会場：市役所書庫棟会議室
 内容：ごみの減量や資源物のリサイクルに役立つ「※集団回収」の団体向け説明会
 対象：市内在住で集団回収に関心や興味のある方・集団回収を始めてみたい方
 定員：20組(先着順)
 申込期間：10月17日(月)～10月28日(金)までに電話または直接ごみ対策課へ ☎(042)300-5300
 ※「集団回収」→有価物地域回収事業の通称



ごみを出さないライフスタイルへ

ごみの減量と資源化



リデュース
ごみを減らそう

リユース
繰り返し使おう

リサイクル
資源化しよう

市民の皆さんのご協力によりごみの減量・資源化が進んでいます。ここで、もう一度3Rをふりかえりましょう。ごみの減量について、何より私たち一人ひとりがごみを出さないように取り組むこと（リデュース）、それでも不用なものがでてしまう時は、ごみとして捨ててしまう前にもう一度繰り返し使えるかどうかを考え、再使用する（リユース）。そして、どうしても再使用ができない場合は、きちんと分別して再び資源として利用できるようにする（リサイクル）ことが必要です。この3つの行動が、さらなるごみ減量につながります。

生ごみ水切りひとしぼり

家庭から出るもやせるごみの中には、多くの水分が含まれています。生ごみを出す時は、水分を十分切ってから出すことで、1世帯1日50グラムのもやせるごみの減量につながります。

「生ごみ水切りひとしぼり、更に加えて天日干し」

不要になったCDを使って、生ごみ水切りをしましょう。水切りネットをCDの穴に通してぎゅーっとしぼります。手を汚さずに水が切れ、ごみの量も減ります。



フードロスを減らしましょう

日本では632万トン（平成25年度推計）の食料が捨てられていて、1、300万都民が1年間に食べる量に相当します。工夫して、家庭でのフードロス（食品ロス）を減らしましょう。

- 食材を「買いすぎない・使いきる・食べきる」
- 買った食材は、消費期限内に消費しましょう。
- 買い物前に、食材の在庫確認を忘れずに。

ごみとなりそうな物を減らしましょう

ごみとなりそうな物は「買わない」「もらわない」を心がけましょう。

- マイバックを持参する
- 過剰な包装は断る
- 詰め替え製品を利用する



生ごみを家庭で処理しませんか

家庭の生ごみをたい肥化したり、乾燥させて減量したりする家庭用生ごみ処理機器の購入費の補助をしています。ライフスタイルに合わせごみを減量できます。

1世帯2基まで補助します。

市であっせんする処理器

生ごみからたい肥を作る処理器です。

補助額

ごみけしくんS：11,000円　ごみけしくんミニ：7,000円

市販型の生ごみ処理機器

たい肥を作る処理器や電気を使い乾燥させる処理機、微生物がごみを消滅させる処理器があります。

補助額

購入金額の2/3を補助　上限額　30,000円

[ごみ・リサイクルカレンダー24ページをご覧ください。](#)

平成27年度の実績　77基を補助



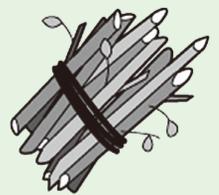
せん定枝を戸別収集しています

庭木の手入れで出たせん定枝を、無料で戸別収集をしています。収集したせん定枝は、生ごみと混ぜてたい肥になります。

収集可能なせん定枝は、幹の太さが5cm未満、長さ60cm未満で、束ねた状態で50cm未満のもので。

[ごみ・リサイクルカレンダー9ページをご覧ください。](#)

平成27年度の実績　107トンのリサイクル



生ごみたい肥化事業に参加しませんか

生ごみを無料で収集しています。

生ごみをたい肥化することで「もやせるごみ」を減らすことができます。

ご近所の6世帯以上でグループを作ってお申し込みください。グループで決めた収集拠点で収集します。

清掃センター、第二小学校、第四小学校では個人での参加も可能です。より多くのおみなさんの参加をお待ちしています。

平成27年度の実績　730世帯が参加　35トンのリサイクル



靴・かばん・ベルト類・ぬいぐるみの拠点収集

清掃センターで無料収集しています。国内外でリユース・リサイクルしています。

公共施設で臨時拠点収集を実施しています。日程は市報でお知らせします。

ごみ・リサイクルカレンダー10ページをご覧ください。

平成27年度の実績 25トンのリサイクル



食用油の拠点収集

使わなくなった食用油（植物性で液体状のもの）を拠点収集しています。収集した食用油は燃料としてリサイクルしています。ペットボトルなどの容器に入れてお持ちください。

清掃センター	月～金	午前9時～午後4時 (祝日・年末年始を除く)
第二小学校	火・金	午前8時30分～11時30分
第四小学校	月・木	午前8時30分～11時30分



平成27年度の実績 1トンのリサイクル

陶磁器・金物類・小型家電の拠点収集

不用になった陶磁器・金物類・小型家電を拠点収集してリサイクルしています。

- 陶磁器**：不用になった食器類（未使用品、割れたもの）
- 金物類**：調理用品・台所用品（刃物類を除く）、日用品
- 小型家電**：デジタルカメラ、携帯音楽プレーヤーなど（粗大ごみに該当しないもの）



公民館や地域センターなどに回収ボックスがありますので開館時間内にお持ちください。

ごみ・リサイクルカレンダー11ページをご覧ください。

平成27年度の実績 64トンのリサイクル

リサイクルコーナーを活用しましょう



買い替えなどで不用になったけど、まだまだ十分に使える。捨てるのはもったいない生活用品を、必要としている人にマッチングします。

「譲りたい」「譲ってください」ともに、電話でお申込みください。

リサイクル家具販売会をご利用ください

粗大ごみの中でリユースできる家具類を修理し、販売しています。

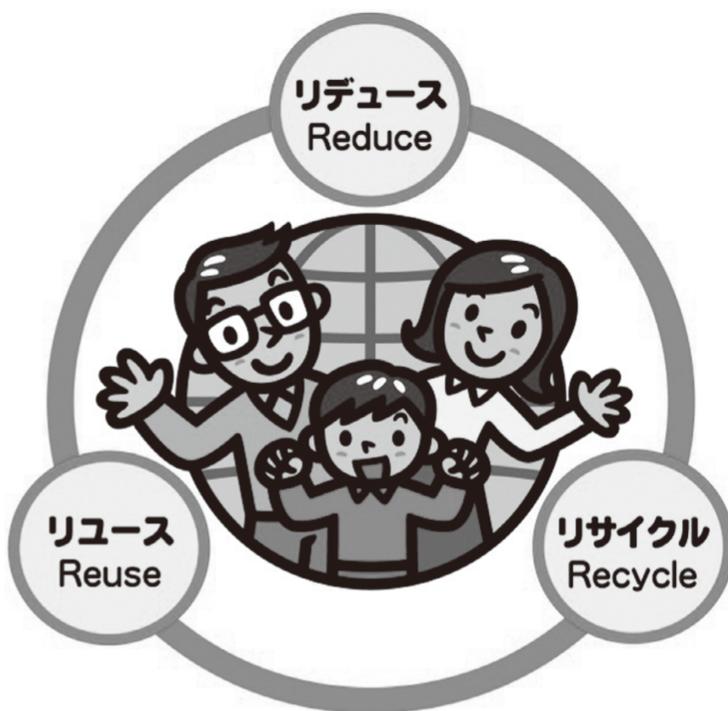
日時 第4日曜日 午前10時から正午
場所 スtockヤード（西元町）



詳しい日程は市報でお知らせします。

お問い合わせ

ごみ減量推進課 ☎(042)300-5303



分別で資源化しましょう

紙・布類

「もやせるごみ」と排出されているものの中には、リサイクルできるものが混じっています。

代表的な例として、お菓子の箱やチラシ、封筒などは、資源の「その他の紙」として分別して出しましょう。

シュレッダーした紙も、「その他の紙」です。ごみ・リサイクルカレンダー17～19ページをご覧ください。

ビン

ビンは洗浄されて再度使用されたり、溶かしてビンの原料となります。

カン

カンはアルミ缶とスチール缶に分けられて、それぞれカンの原料となります。

ごみ・リサイクルカレンダー20ページをご覧ください。

「本・雑誌・その他の紙」は、透明・半透明の袋でも出すことができます。



ごみ分別アプリをご利用ください！

アプリ利用でわかること

- ごみ・資源物の収集日
- 分別に迷ったときに品目別で検索
- MAP機能で、有料袋などの販売店の場所確認
- ペットボトル・陶磁器などの拠点収集場所確認 他

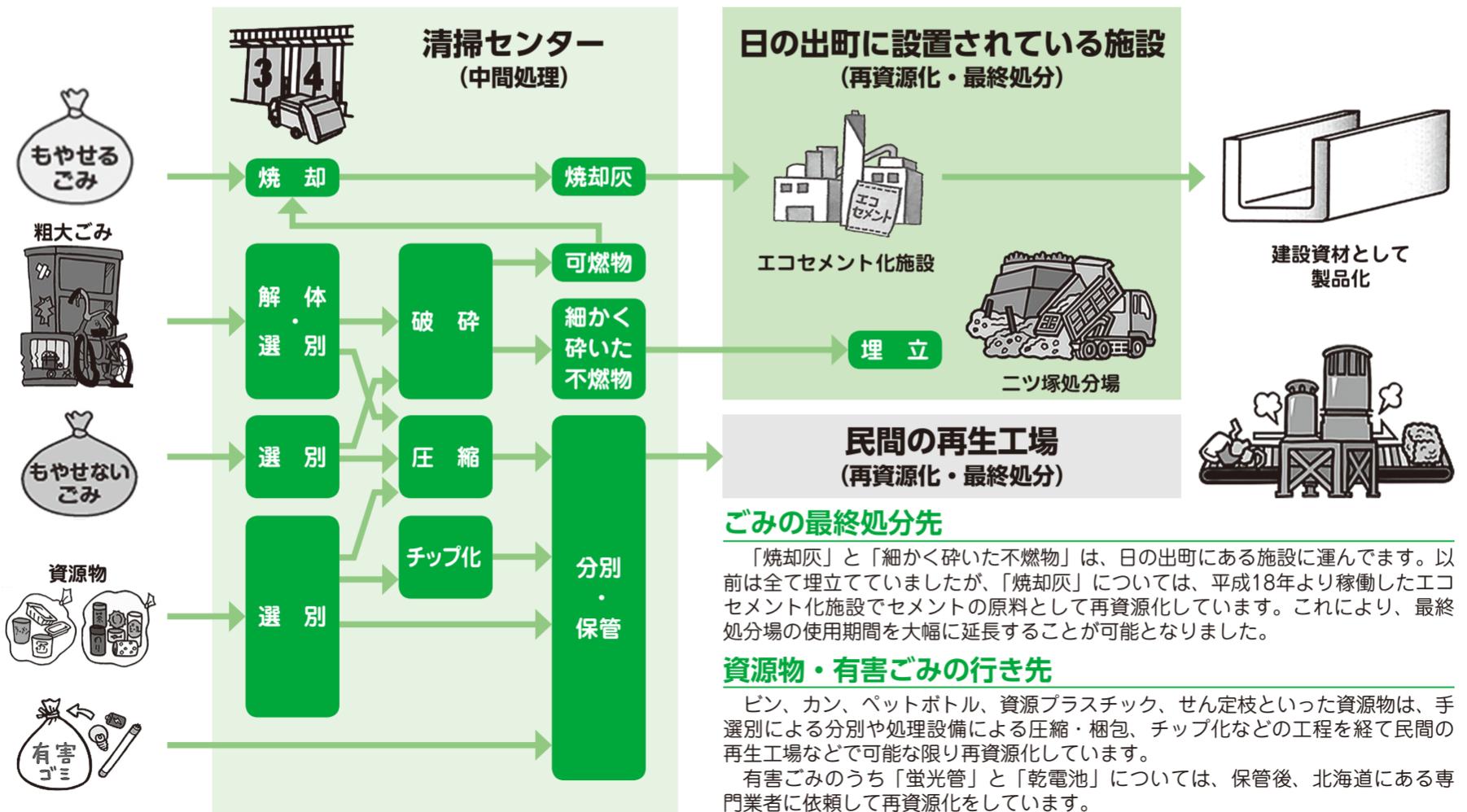


「国分寺市ごみ」のキーワードでも検索できます



ごみ・資源物の行き先をご存知ですか

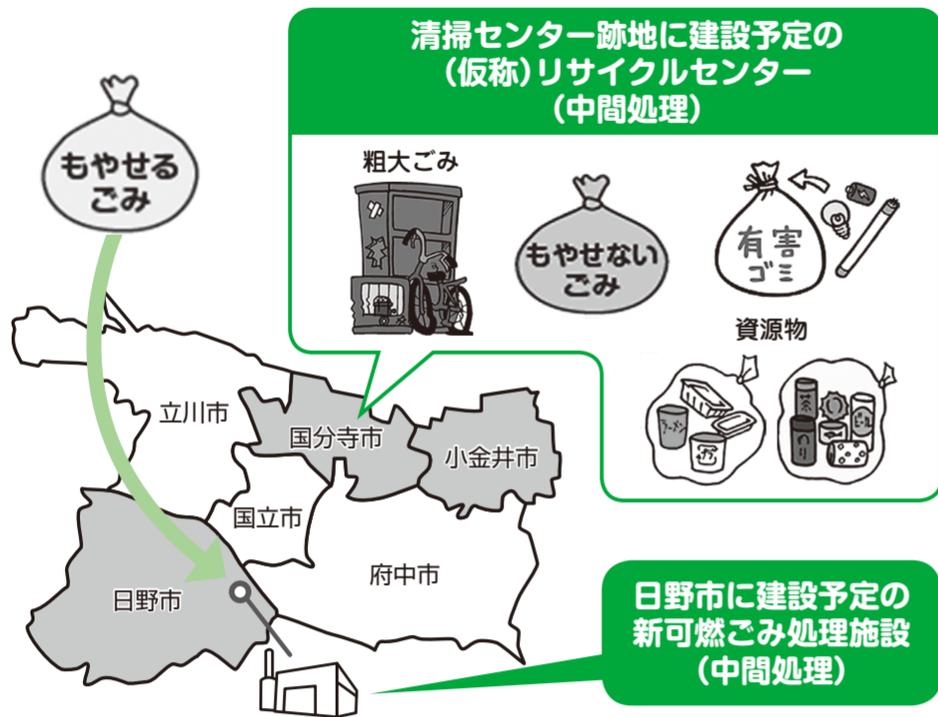
清掃センター内における中間処理とその後の再資源化と最終処分についてご紹介します



ごみ・資源物処理の今後

平成32年度以降、日野市、国分寺市、小金井市の「もやせるごみ」は、日野市に建設予定の新可燃ごみ処理施設で中間処理を行います。現在も日野市が中心となり、建設予定地周辺住民のご理解を得るための意見交換を続けています。

「もやせないごみ」、「粗大ごみ」、「有害ごみ」、「資源物」については、引き続き各市で中間処理をしていく必要があります。今後は、新可燃ごみ処理施設が稼働した後、現在の清掃センターを解体し、(仮称)リサイクルセンターを設置します。



ごみ・資源物の中間処理と再資源化・最終処分は各施設周辺住民の皆さんのご理解とご協力に支えられています

ごみや資源物の中間処理施設や最終処分場は、私たちの生活を維持していくうえで欠かせない存在です。日の出町民や日野市民をはじめ、また市内においても清掃センター周辺の西恋ヶ窪地域の方々のご理解とご協力のもと安定処理が実現しています。

各施設周辺の環境負荷軽減のためにも、さらなるごみの分別と減量にご協力をお願いします。

不用なパソコンの処分に困っていませんか。宅配便で自宅から回収しています (無料)



平成28年7月から、リネットジャパン㈱(※1)と連携し、宅配便を活用したパソコンや小型家電の回収を行っています。

パソコンなどに含まれるレアメタル(再利用できる希少な非鉄金属)のリサイクルにも有用です。ぜひご利用ください。

※1 環境省・経済産業省から認定を受けた「小型家電リサイクル法」の認定事業者です。

- インターネットで申し込み**
リネットジャパン㈱ホームページ [HP](<http://www.renet.jp/>) から申し込みます。
 - 回収物を箱に詰める**
パソコンなどに含まれるデータを消して(※2)、段ボール箱に詰めます。
※2 個人情報などのデータ消去に必要なソフトを上記ホームページから無料で入手できます。消去作業を依頼する場合は、別途3千240円が掛かります。(消去証明書付き)。
 - 宅配業者が希望の日時に自宅から回収**
回収は最短で翌日も可能。年中無休です。
- 回収料金**
- ・パソコン本体を含む場合 回収1回につき1箱(※3)が無料
 - ・パソコン本体を含まない場合 1箱(※4)950円
- ※3 1箱20kg以内。段ボール箱のサイズは3辺の合計が140cm以内のものをご用意ください。希望者には回収専用段ボール箱(1箱430円)もあります。
- ※4 有料の場合は、申し込み時にクレジットカードなどで決済するか、回収時に宅配業者にお支払いください。

👉 料金はいずれも税込です。

👉 市が無料回収している30×15cm未満の小型家電(パソコンは対象外)については引き続き、市役所本庁舎、公民館、地域センターなどに設置している小型家電回収ボックスも利用できます。